

読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2018/6/3 福井会場）

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 **44**、アンケート回収 **41**

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	1	
ちらし・DM	11	
友人・知人の紹介	15	
ウェブサイト・ブログ	5	スクラム福井 2、当財団 HP 1、毎日新聞ニュースサイト 1 Facebook のシェアから 1
メーリングリスト	1	
その他	7	図書館 4、学校 1、職場 1、参加者の介助として 1
未記入	1	
合計	41	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
34	7	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足	理由
満足	<ul style="list-style-type: none"> ・読書を中心に、いろんな先生の話が聞けて良かった。自分の子が自閉症として成長する中で、絵本はとても大切なものだった。今その子（23才）が、3才の甥っ子に読み聞かせをしている。藤澤先生の代読の考え方で、支援されていた自分が、支援する方になっているんだと感じた。学習障害、合理的な配慮など、医学的、福祉的な研修会で聞いたことはあるが、具体的な読書をもとに支援していくことの素晴らしさを知ることができて大変良かった。 ・うかがいしれない世界を知る機会になり、とても勉強になった。 ・ただ文字を読む、そのことだけでも奥深く、いろいろな手段や支援の方法があることが分かった。 ・読書の面白さが障害のある子どもにも伝わることが分かりました。 ・特別支援学校の図書室の担当をしています。即実践につながる情報をたくさんいただきました。書体について、NHK ニュースウエブページなど、読書支援だけでなく、生徒支援に役立つ情報、展示が多く、充実した研修でありがたかったです。 ・大人になると読んでもらえなくなるから本から離れるのであれば、やはり、肉声で届ける支援も考えられていくべきだと思う。代読は大賛成！ディスレクシアの件、今までずっとモヤモヤしていたものが晴れました！今日来て本当に良かったです。 ・発達障害、LD について、読書という観点からのお話も聞け、全体的に大変興味深い、面白い講演でした。ありがとうございます。直前に知った講演でしたが、参加でき、とても満足できるお話ばかりでした。これからの支援に活かしていきたいと思います。 ・弱視の方用のマルチメディア DAISY ！と思っていましたが、自閉症や知的障害の方々の役に立つということがわかりました。一般の図書館でこそ取り扱ってほしいと強く思いました。

- ・学習障害や知的障害など多様な障害者への読書支援に、マルチメディア DAISY が有用なことを学ぶことができました。読書だけではなく学びの支援への視点を示していただきました。ありがとうございました。
- ・以前から興味があった分野だったので、すべての講座でとても満足しています。
- ・音声化したり、拡大したり、色々な工夫があること、様々な読みをしなくても読めるツールがあることを知れて良かったです。活用したいと思います。
- ・見えない障害をもつ子どもたちがどんな世界の中で本を読んでいるか、読みをしているかが垣間見えて良かったです。
- ・様々な要因で、読みの苦手さを持つ方の困り感を知れた。
- ・わいわい文庫などについて、詳しい使用方法などが聞けた。
- ・今日はどの先生のお話を聞いても、新しい情報を得ることができ、大変満足しています。News web EASY、LLブック、わいわい文庫など、是非学校での支援や指導で使いたいと思います。「合理的配慮」について、再確認できました。学校の先生方にも正しい配慮をしてもらえような、関わり、伝え方に気をつけたいと思います。
- ・藤澤先生の具体的な調査結果（「こんな本がほしい」）は大変参考になりました。文字が読めても読めなくても、シンボルマークで言葉をイメージさせることができる LLブックの存在を初めて知った。紹介された本がとても面白かった。
- ・どの子どもたちにも、必要な環境が用意されていることを、改めて知ることができました。あとは、周りの大人がどう活かすか…ですね。
- ・障害のある子ども、すべての子に読書の楽しさを伝える大切さを実感した。
- ・数多くのグッズ、書籍、メディア情報をご紹介いただき、ありがとうございました。
- ・支援者が常に「どのような支援ができるのか」の情報を集め、知ることがとても大切だと改めて思いました。「届ける人の働きかけ」を心に留めておきます。
- ・初めて耳にする言葉もあり、勉強になりました。
- ・金沢での講座とは、また新構成での内容だったので、楽しくより理解を深めることができました。何度参加しても楽しいというのはまれに見る講座ですね！！
- ・DAISYについて知りたいと思い参加しましたが、とりまく環境についても教えていただけ、深く知ることができました。
- ・図書館に「わいわい文庫」を寄贈していただきながら、貸出につながらず、どうしたらよいのだろうと思っていました。必ず必要としている人はいるはず。置き方などを見直したいと思います。
- ・7月に「さわるえほん」の会を予定しているので、成松先生のお話も参考になりました。
- ・一番印象に残ったのは、河野先生のお話。私たちにできることを考え、行動したいと思いました。
- ・肢体不自由児の特別支援学校で使用させていただいています。読むことよりも聞くことの方が得意な子どもが多いので、今後も活用していきたいと思います。タブレットでの活用がすすんでいないので、より使いやすいやり方も活用事例を参考にさせていただきたいです。読書の楽しさや体験をたくさん積んでいけるようにしたいと思います。
- ・知的障害やLDなど、それぞれの苦手さに対してどのようにタブレットを活用するか事例を通して学ぶことができた。
- ・障害を持つ方がどのように感じているか、DAISYをどのように使っているか具体的な事例で紹介していただけて、わかりやすかった。LLブックの「わたしのかぞく」を見たことがあったけど、コントミたいで面白いけど「わかりやすいのかな？」と思っていた。今日、先生の話聞いて理解できた。河野先生の話をもっと聞きたかった。

- ・知らないこと、分かっているようで全然分かっていなかったことばかりでした。図書館関係者ですが、普通の子のサービスもちゃんとできていないのに、そこに踏み込むことにとっても躊躇していました。関わる環境を作って、知っていくことを恐れなくていければなと思いました。
- ・ディスレクシア、読書の大切さをもっと分かってもらえるようになって欲しいです。とても分かりやすく満足できる講義でした。
- ・聞きたいこと、知りたいことのニーズに合っていた。
- ・わいわい文庫のこと、初めて知りました。私は支援学校で働いていますが、本校にも導入したいなと思いました。明日学校で担当の先生にお知らせしたいなと思います。ありがとうございました。
- ・現場への活用方法が分かりやすくて良かった。伝える相手の発達段階を踏まえた伝え方、読み方、表現方法を考えることの大切さを改めて感じる事ができた。
- ・具体例が聞けて、見ることができたので、より想像がつかうことができるようになった。ありがとうございました。
- ・学校図書館のユニバーサルデザイン化に取り組み始めたところです。LLブックや、リーディングトラッカー、それに最近 DAISY 図書も寄贈していただき、少しずつ利用を始めました。ディスレクシアのことなども、まだまだ認知度が低いため、学校の教員でもよく知らない人が多いようです。もっと詳しく学んですべての生徒に本の楽しさを味わってほしいと思うので、やはりきちんと学ぶことから始めたいと思い、今回の講座はまさにぴったりでした。
- ・最後の方の質問でもあったように、ディスレクシアのことがよく分かった。読めない・書けないは、理解できないではない。読み書きができないということは、得意ではないということ(自分も英語が苦手なので気持ちがよく分かる)、読解能力がないということはゆるぎない事実だが、理解できないということでは決してないとのことを念頭に、特別扱いすれば良いとつくづく思った。特別扱いをしない差別に陥らないようにしたいと思う。また現代の便利な道具(PC、タブレット、アプリ、DAISY等々)はどんどん使うべしと思った。
- ・もっと具体的な話も聞きたいと思いました。
- ・小中学校で通級指導に関わっています。読み書き障害だと思われる子が、かなりたくさんおられます。特に、中学校の英語学習で「イーリーダー」を用いています。マーキングしてくれること、速度を落とせることがとても助かるようです(学校のデジタル教材には速度変化はないですから)。それでやる気が生まれ、意欲が低下しがちな学習にも向かえるのだそうです。専門の先生のお話もとても役に立ちました。特に、河野先生のお話の中で、今、彼らを支援していくためのヒントがたくさんあり、勉強になりました。ありがとうございました。

やや満足の理由

- ・話していることはもっともだが、一番大切なのは、「当事者の声」だと思う。一人一人が「みんな」の意味を考え、理解できなくてもいいので、周囲を愛そうと、受け入れようとする「気持ち」を育て合うことが大切なのは。
- ・学習障害のあるお子さんだけでなく、たくさんのお子さんに対して電子書籍が使えると知れて、今までの使い方だけでなく、新しい使い方も試してみたいと思いました。多くの子どもに楽しんで読書をしてもらえるような方法を考えたいと思った。すべてのお話で興味深いものがあり、勉強になりました。
- ・目からうろこのお話をありがとうございました。様々な支援グッズは、障害のある人だけでなく、認知症の方や外国の方、文字をまだ理解できない乳児にも活用できそうですね。
- ・各障害に合わせた学習支援・支援法がわかりました。まだまだ知らないことがあります。
- ・本を楽しむための DAISY が広がっていくと思います。
- ・県内の特別支援学校で本を楽しむための取り組みを知りたいと思いました。

- ・すべてのお話で、分かっているようで分かっていないことが多く、大変ためになりました。
- ・特別扱いをすることが、合理的配慮と伺い、支援員としてどこまで支援するか迷うところもありますが、少し自信をもって支援できそうです。ありがとうございました。図書ボランティアとしても、今後 DAISY など、積極的に使っていきたいです。
- ・施設を利用している子どもたちにすぐに実践できるお話があり、明日からさっそく試してみようと思いました。
- ・読むことへの支援に様々な方法があることが分かって良かった。
- ・学習障害について、話を聞ける機会がなかったため、具体例をまぜながら話を聞いて良かったです」。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・難病の子どもの相談支援をしているので、DAISY を利用できたらなあと考えています。
- ・福井で「群読」を発達系の子どもたちに指導されているシルバー人材センターの先生がいます(チャレンジ教室という名称)。藤澤先生の使用紹介にあった、DAISY を活用すればよりスムーズに、インパクト強く、理解を深め、実践できるのでは?と思いました。提案してみたいです。週 1 回だと、皆、なかなか習得できないのです。記憶の定着に役立つように思う。
- ・今まで、バリアフリー資料の実際を知りませんでした。当事者が申請しない限り難しく、自動的に提供されるものではない現状は、せつかく様々なツールがあるのに残念です。常設でコーナーがあると、だれでも利用しやすい。当事者が支援を表出するためには日本語能力が不可欠であり、環境整備が急務であると思いました。ディスレクシアの当事者世界を想像することができました。なんと残酷なのでしょう。私は普段ナースとして高齢者の認知症の方々に関わっています。こちらの指示を理解してもらう受動的なケアに傾っており、当事者からの表出意思、能動的に伝えてもらえるようにする支援をしていませんでした。自分の考えを第三者に伝えることが目標とありますが、その通りだと思いました。どのような状況の人でも自分を伝えることが、生きることであり、自己肯定を育むためにも、現代はマルチメディアツールがあるのだから、世間に広く導入されるべきです。
- ・とても有意義な時間でした。私の子どものように困っている子には、今回のような時間や機会が、とても重要だと思います。これからもぜひ頑張って、また人員も増やして頑張りたいと思います。ありがとうございました。
- ・展示物の絵本も素敵でした。話しも面白かったです。
- ・基本的に絵本は読んであげる時間も取りやすいし、できることなら肉声で届けてあげたいと思っています。読んであげる時間をとるのはそんなに難しいかなあ…。うけることが必要なかなあ…。絵本については違和感があります。すごく。みんなで読む練習は納得です。届け方は使い次第。納得。調べ学習の本や物語、ノンフィクションなど、充実してもらえるととてもありがたいです。物語、昔話を多く作られています。絵が残念。文章も微妙なものがあるなと思いました。これからの期待しています。
- ・通常学校の先生方対象にもお話しして欲しいです。特別支援教育センターなどで、先生方対象に研修を行っていますので、そういう所で是非お願いします。
- ・当業界ではなじみのマルチメディア DAISY 図書が広く知られれば視覚障害者の方々が本を購入する楽しみを得られることにつながっていくと思います。長く活動を続けていただきたいです。
- ・デジタルデバイドの支援(具体的に)。

- ・これからもこのような勉強会を開催していただけると嬉しいです。よろしくお願いします。
- ・講演内容も分かりやすく、面白く、充実した時間でした。実物の展示も良かったです。ありがとうございました。
- ・このような機会を与えていただきありがとうございました。
- ・福井県内何カ所くらいわいわい文庫の寄贈をされていますか。是非、大野市や勝山市でも貸してもらえるところがあればありがたいです。団体ならOKということならば、学校や近くの図書館に相談したいと思います。
- ・実際の活用方法、活用事例を画像で紹介すると思う。届ける人の働きかけが必要だとすると、届ける人がどのような活用をするのかそのノウハウが必要だと思った。
- ・息子の学校には、毎朝読書タイムがあります。何もせずボーっと座っている彼になんとか届けられたらと考え中です。
- ・知的障害の人々(施設)が、図書館を利用されるので、サービスできればよいと思う。
- ・意義深いテーマの内容を無料で受講することができ、ありがとうございました。会場内の環境(空調、音声、座席)もとても良かったです。
- ・五感を刺激できる絵本について情報有りますか？感覚絵本？触覚、聴覚だけでなく、匂い、風…場面に合わせた音…重心児も楽しめる読み物が広がることを期待しています。
- ・記念財団の方がとても感じがよく、楽しく参加できました。ありがとうございました。
- ・普通に読み書きすることが当たり前になっており、逆の立場で考えたことがなかったので参加させてもらい良かったです。
- ・スリットの製品名と販売者や値段も表示されているといいなと思いました。
- ・特に河野先生のお話は、もっと一般的な保護者や少なくとも教育大の学生には必要と思います。
- ・未記入:22